

# 令和5年度 学校経営計画

学校名 三原市立第五中学校

学校長名 居川 あゆ子

## I 学校の状況

|            |           |  |     |      |    |
|------------|-----------|--|-----|------|----|
| 学級数        | 12 (含特支3) | 生徒数  | 313 | 教職員数 | 39 |
| メールアドレス    |           | dai5-jh-info@mihara.ed.jp                          |     |      |    |
| ホームページアドレス |           | http://www.city.mihara.hiroshima.jp/site/jh-daigo/ |     |      |    |

## II 教育目標

|   |
|---|
| 豊かな心と表現力を養い、仲間と共に社会貢献できる、たくましい生徒の育成<br>～ 自律・尊重・向上 ～ |
|---|

## III 経営理念 (ミッション・ビジョン)

|                  |                                 |
|------------------|---------------------------------|
| 【三原市教育目標】        | 志を抱き、その実現に向けて考え、行動できる未来の創り手の育成  |
| 【設置ミッション】(自校の使命) | 社会のために役立つと志を抱く生徒の育成             |
| 【ビジョン】           | (自校の将来像) 地域に「元気」と「感謝」を届ける誇りある学校 |

## IV 中期経営目標及び短期経営目標

| 中期経営目標           | 短期経営目標               | 目標達成のための方策   |
|------------------|----------------------|--|
| 確かな学力の育成         | 学力向上を意識した授業改善        | ○教科の特性を活かした振り返り活動の充実<br>○定期試験問題の積極的な活用<br>○教科ごとの「PDCAサイクルシート」作成, 取組の可視化            |
| <主体的な学びを促す授業づくり> | 家庭学習の充実              | ○各教科での工夫, 家庭学習を活かした授業づくり<br>○各学年の取組・実態に応じた「第60ノート」の活用と点検<br>○家庭学習時間の増加と効果的な学習方法の定着 |
| たましい心身の育成        | 生徒会活動の充実             | ○生徒の主体的な取組や頑張りへの肯定的評価<br>○集会活動の定例開催と内容の充実<br>○地域への貢献活動の促進 (生徒会や部活動)                |
| <自己指導能力の育成>      | 生徒指導・不登校対策・教育相談活動の充実 | ○個別の指導計画の作成と組織的な取組推進<br>○生徒アンケート・QU等による実態把握と組織での早期対応<br>○長期欠席・不登校生徒数の増加への対応, 取組強化  |
| 働き方改革の推進         | 効率的で組織的な校務運営・業務改善    | ○水曜日のかたまり時間を使った学年会・部会等の定例化・活性化, 進行管理の徹底と改善<br>○ボトムアップによる業務改善の推進, 行事等の見直し           |
| <子供と向き合う時間の確保>   | 長時間勤務の縮減             | ○上限の目安時間を超えない時間管理の徹底 (月 45h)<br>○働く者の意識醸成 (ワークライフバランス)<br>○部活動時間改革の継続, 定時退校日の厳守    |